

天井埋込型  
プラズマクラスターイオン発生機  
(屋内用・天井埋込型)

## 工事説明書

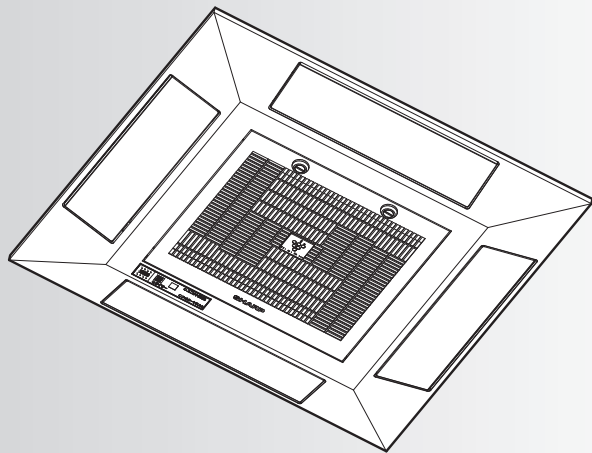
形名

アイ ジー

ビー

エイ

# IG-2B35A



高濃度  
プラズマクラスター 25000\*

この製品の性能・機能を十分に発揮させて、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。

据付工事前にこの工事説明書を必ずお読みください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この工事説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

\*当技術マークの数字は、この商品を適用床面積の部屋の天井中央に配置して、「標準」運転・ルーバーの角度が天井に対して45°のときに天井に沿って吹き出し方向に1.5m、天井より距離1.5mの地点で測定した、空中に吹き出される1cm<sup>3</sup>当たりのイオン個数の目安です。



プラズマクラスターマークおよび  
プラズマクラスター、Plasmacluster は、  
シャープ株式会社の商標です。

## もくじ

ページ

### ご使用の前に

安全上のご注意

2

安全使用に関する重要な内容です

本体付属品、および別売品

4

### 使いかた

① 設置基準

5

② 据付場所の選定

6

③ 据付図

7

④ 製品寸法図

7

⑤ 据付場所の準備

8

⑥ 吊りボルトの設置

9

⑦ イオン発生機の据付工事のしかた

10

⑧ 試運転

裏表紙

⑨ 引き渡し

裏表紙

### お客様へ

- この製品の施工には電気工事士の資格が必要です。取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
- 一般の方の工事は法律で禁じられております。

### 工事店様へ

- 工事が終了しましたら、本工事説明書をお客様へお渡しください。なお(同梱の)取扱説明書、および保証書・付属品も必ずお客様にお渡しください。

# 天井埋込型プラズマクラスターイオン発生機 IG-2B35A 取扱説明書および工事説明書の訂正について

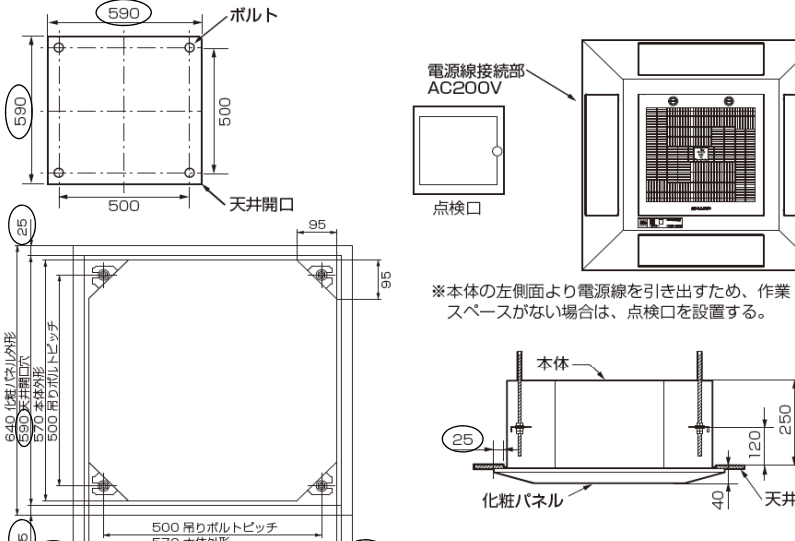
このたびは、弊社の天井埋込型プラズマクラスターイオン発生機 IG-2B35Aをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の取扱説明書および工事説明書に関して訂正がございましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

## ・取扱説明書

ページ	修正内容					
P16	別売品 脱臭フィルターの交換目安を変更致します。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">修正前</th> <th style="width:50%;">修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>品名:脱臭フィルター(生活臭用) 使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。1日にタバコの煙10本相当の粉じんを吸った場合、脱臭能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。</td> <td rowspan="2">当社調べ。日本電気工業規格(JEM1467)とは異なります。使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。生活臭として生ゴミ臭・ペット臭などに効果があります。</td> </tr> <tr> <td>品名:脱臭フィルター(タバコ臭用) (交換の目安:約6カ月) 使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。1日にタバコの煙35本相当の粉じんを吸った場合、脱臭能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。</td> </tr> </tbody> </table>	修正前	修正後	品名:脱臭フィルター(生活臭用) 使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。1日にタバコの煙10本相当の粉じんを吸った場合、脱臭能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。	当社調べ。日本電気工業規格(JEM1467)とは異なります。使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。生活臭として生ゴミ臭・ペット臭などに効果があります。	品名:脱臭フィルター(タバコ臭用) (交換の目安:約6カ月) 使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。1日にタバコの煙35本相当の粉じんを吸った場合、脱臭能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。
修正前	修正後					
品名:脱臭フィルター(生活臭用) 使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。1日にタバコの煙10本相当の粉じんを吸った場合、脱臭能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。	当社調べ。日本電気工業規格(JEM1467)とは異なります。使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。生活臭として生ゴミ臭・ペット臭などに効果があります。					
品名:脱臭フィルター(タバコ臭用) (交換の目安:約6カ月) 使用環境によっては、数週間から数カ月でフィルターからニオイが発生し、フィルター交換が必要となる場合があります。1日にタバコの煙35本相当の粉じんを吸った場合、脱臭能力が初期の50%になるまでの時間を目安としています。						
P20	埋込穴寸法を575×575(mm) → 590×590(mm)に変更致します。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">修正前</th> <th style="width:50%;">修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体取付 天井埋込型 埋込穴寸法 575×575(mm)</td> <td>本体取付 天井埋込型 埋込穴寸法 590×590(mm)</td> </tr> </tbody> </table>	修正前	修正後	本体取付 天井埋込型 埋込穴寸法 575×575(mm)	本体取付 天井埋込型 埋込穴寸法 590×590(mm)	
修正前	修正後					
本体取付 天井埋込型 埋込穴寸法 575×575(mm)	本体取付 天井埋込型 埋込穴寸法 590×590(mm)					

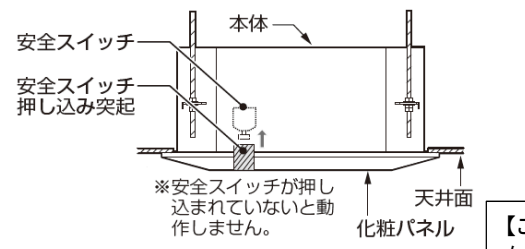
## ・工事説明書

ページ	修正内容				
P4	据付型紙の寸法を575×575(mm) → 590×590(mm)に変更致します。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">修正前</th> <th style="width:50%;">修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①据付型紙 1 575mm×575mm</td> <td>①据付型紙 1 590mm×590mm</td> </tr> </tbody> </table>	修正前	修正後	①据付型紙 1 575mm×575mm	①据付型紙 1 590mm×590mm
修正前	修正後				
①据付型紙 1 575mm×575mm	①据付型紙 1 590mm×590mm				

P8	埋込穴寸法 590×590(mm)への変更に伴い、据付寸法を修正致します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>修正後</b></p> <h3 style="text-align: center;">1. 通常天井の場合</h3> <p>天井面に据付用開口穴(590mm×590mm)を開ける。据付型紙は、開口寸法に合わせていますのでご利用ください。          ※開口穴を開けた後、天井の水平度を保ち、天井の振動を防ぐため、天井骨組などの補強が必要な場合があります。くわしくは建築・内装業者とご相談ください。</p>  <p>※本体の左側面より電源線を引き出すため、作業スペースがない場合は、点検口を設置する。</p> </div>
----	---

## 補足説明1

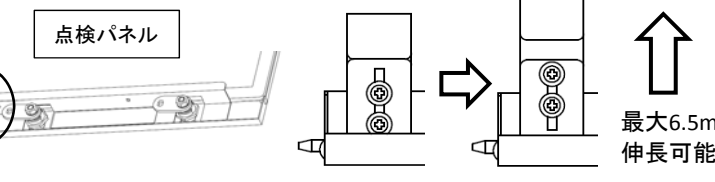
**安全スイッチの押し込み突起について**  
 点検パネルを開けた時に動作停止となるように安全スイッチが取り付けられています。製品本体が天井材表面より上に設置されると、点検パネルの押し込み突起が安全スイッチに届かず、製品が動作しない状態となります。上記の状態になった場合は、右記の方法で対応が可能です。



安全スイッチ  
安全スイッチ  
押し込み突起

※安全スイッチが押し込まれていないと動作しません。

点検パネルの押し込み突起の高さを調整することで安全スイッチを押しこむことができますようになります。



最大6.5mm  
伸長可能

押し込み突起のネジ(2箇所)をゆるめて、安全スイッチを確実に押し込む高さに調整してください。

**【ご注意】押し込み突起の高さが高すぎると点検パネルのドライバー錠がロックできなくなります。再度、高さを調整し、点検パネルが確実に取り付けられるようにしてください。**

## 補足説明2

吊り金具部の結露防止のため、断熱材を付属しています。別紙の付属書をお読みください。

(正誤表 裏面)

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。





- 改造したり、部品を変更して使うことは絶対しない  
落下、感電、火災の原因。
- 工事、修理のとき以外は分解しない 落下、感電、火災の原因。
- 防湿型ではないので、湯気、湿気の多い場所では使用しない  
湯気の侵入による絶縁不良、感電の原因。
- 送り配線は同じ機器を接続するときのみ使用し、他の機器には使用しない
- 機器の送り容量は13Aです 容量を超えると発熱、火災の原因。
- 機器に他の荷重をかけない 落下、感電、焼損の原因。
- 交流200V以外では使わない  
電源周波数は50Hz、60Hz共用です。間違っても使用すると短寿命、火災の原因。





- 据え付けは、お買いあげの販売店、または専門業者に依頼する  
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、落下や感電、火災の原因。
- 据付工事は、必ず当社付属部品、および指定の部品を使用する  
当社指定部品を使用しないと、落下、水漏れや、火災、感電の原因。
- 据え付けは、重量(約26kg)に十分に耐える所に確実におこなう  
強度の不十分な所や取り付けが不完全な場合は、落下などにより、ケガの原因。
- 電気工事は、電気工事士の資格がある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」、および工事説明書に従って施工し、必ず専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用する  
電源回路容量不足や施工不備があると火災、感電の原因。
- 配線は、コード押さえが浮き上がらないように整形し、カバーを確実に取り付ける  
不備があると、ほこりや水などにより端子接続部の発熱で火災や感電の原因。
- 台風などの強風、地震に備え、所定の据え付け工事をおこなう  
据え付け工事に不備があると、転倒などによる事故の原因。
- 据え付け工事は、この工事説明書に従って確実におこなう  
据え付け工事に不備があると、落下、感電、火災の原因。
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する  
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災や感電の原因。
- アース工事をおこなう アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアースに接続しない  
アース工事に不備があると、感電の原因。
- 据え付け工事は必ず二人以上でおこなう 思わぬ事故の原因。
- 据え付け工事には、必ず電源を遮断する 感電、火災の原因。
- 据え付け工事は不安定な足場で作業しない 転落や落下によるけがの原因。
- 電源コードや本体を濡れた手で触れない 感電、故障の原因。
- 電源電線や接続電線をはさんだり、ねじなどで傷つけない  
電源電線や接続電線が傷つくと、火災、感電の原因。
- 電源電線は必ず単線を使用する 電源供給ができず動作不良の原因。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

 <b>警告</b>	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
 <b>注意</b>	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

	してはいけないこと。
	しなければならないこと。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。



●本製品は一般屋内用です。次の場所には設置しない

- ・直射日光が当たる場所。
  - ・水がかかったり湯気が当たるなどの湿気の多い場所。
  - ・食用油など油成分が浮遊している場所。
  - ・激しい振動のある場所。
  - ・可燃性／爆発性ガスがある場所。
  - ・硫黄系ガス、塩素系ガス、酸、アルカリ等、機器に影響する物質の発生する場所。
  - ・フッ素樹脂やシリコンを配合したスプレーや化学薬品を使う場所。
- 発熱、発火、故障の原因。

●吸込口や吹出口をものでふさがない

故障、破損の原因。

●プレフィルターをはずして使わない

製品内部に異物が入り、火災、感電、故障の原因。

●本製品に貼ってあるラベルは、絶対に剥がさない

誤使用や事故の原因。

ご注意

フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品などをプラズマクラスターイオン発生機の近くで使用すると、本体内部にフッ素樹脂やシリコンが付着し、プラズマクラスターイオンが発生しにくくなります。こまめにユニットのお手入れが必要となります。



●ボルトやネジは、確実に締め付ける

変形、破損、落下の原因。

●試運転で異常や異音が発生したときは、直ちに運転を中止する

火災、感電、故障の原因。

●高所作業の際、安全帯の着用や安全な足場の使用など転落防止対策を実施する

転落や落下によるけがの原因。

●手袋を着用し工事をおこなう

けがの原因。

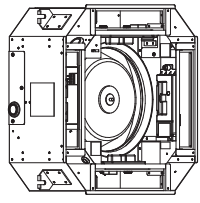

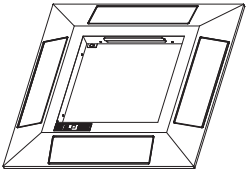
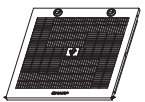
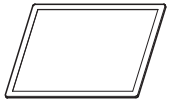





●本製品は決められた使用条件(周囲温度0℃～35℃)で使用する

火災、故障、破損の原因。

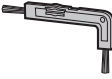
# 本体付属品、および別売品

据え付け前に付属部品を確認してください。




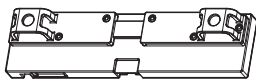
## 本体付属品

部品名	個数	備考
①本体 	1	※本体底面にねじが飛び出しているため、取り扱い注意
②結束バンド 	1	電源線の固定用 本体の電源カバー内に付属
③化粧パネル 	1	※塗装が剥がれないように取り扱い注意
④点検パネル 	1	※塗装が剥がれないように取り扱い注意
⑤プレフィルター 	1	点検パネルに取り付け済
⑥十字穴付き なべ小ネジM4×25 (バネ座金・平座金付き) 	10	化粧パネル 取り付け用10本
⑦リモコン 	1	
⑧リモコンホルダー 	1	
⑨ホルダーねじ 	2	リモコンホルダー 固定用ネジ
⑩電池 	2	単4形乾電池 (お試し用)

## 本体付属品

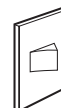
部品名	個数	備考
⑪ユニット清掃ブラシ 	1	
⑫据付型紙	1	575mm×575mm
⑬取扱説明書	1	
⑭工事説明書	1	
⑮保証書	1	

## 別売品

部品名	個数	形名
①脱臭フィルター (生活臭用) 	1	IZ-F2B35B
②脱臭フィルター (たばこ臭用) 	1	IZ-F2B35C
③プレフィルター 	1	IZ-F2B35A
④交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット(4個入) 	1	IZ-C75B1

## ※現地手配部品

- ① 吊りボルト、およびナット、平座金  
(吊りボルトはM10、またはW3/8)
- ② 電源電線
- ③ 壁スイッチ  
(壁スイッチを設けることをおすすめします)

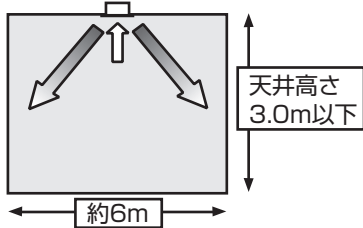
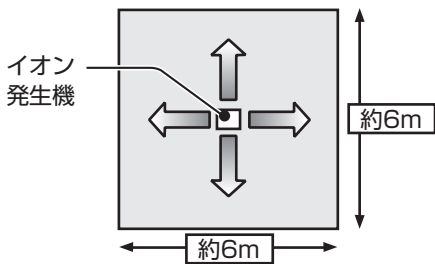


# 1 設置基準

本製品の適用床面積は約35m<sup>2</sup>(約21畳)です。化粧パネルの中央より室内の空気を吸込み、4方向にイオンを吹出す構造となっています。  
イオンが拡散しやすいように極力部屋の中央に設置してください。設置位置から離れるほどイオン到達距離が減少し、効果を発揮できなくなります。

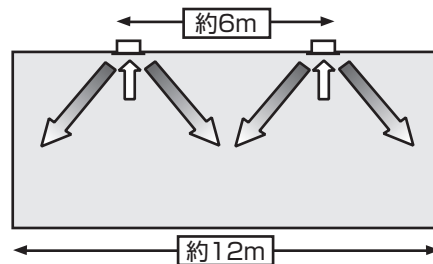
## ■ プラズマクラスターイオン 到達範囲

適用床面積：約35m<sup>2</sup>(約21畳)、  
天井高さ(～3.0m)

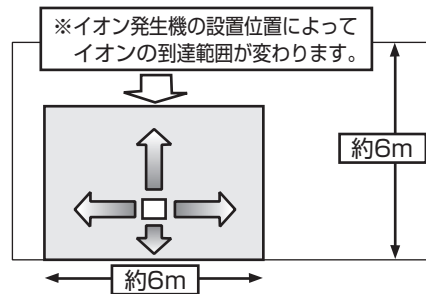


※それぞれの実際のイオン個数やイオンが届く範囲、除菌・浄化効果は、お部屋の状況や使いかたによって異なります。

- プラズマクラスターイオン発生機を複数台使用することでイオン到達範囲を広げることができます

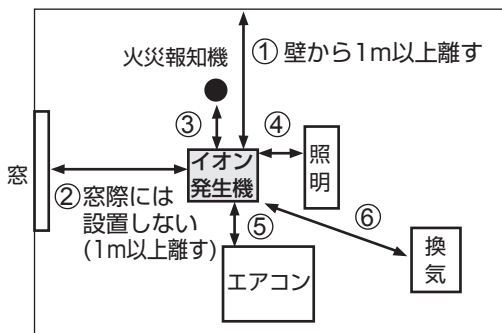


- プラズマクラスターイオン発生機は約6m×約6mの範囲をカバーしますが、壁際に設置されるとイオンの到達範囲が変わります。

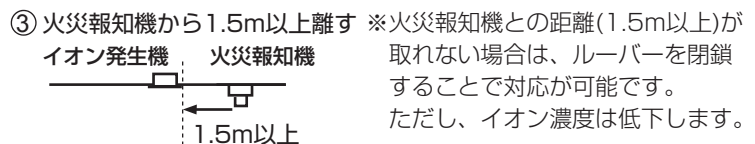
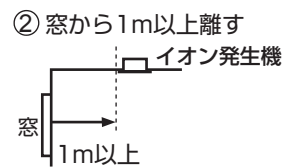
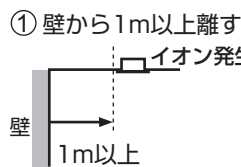


## ■ プラズマクラスターイオン発生機の設置条件

イオンが拡散しやすいように極力部屋の中央付近に設置すること。



※スプリンクラー等の設備が設置されている場合の設置条件については、所轄の消防署にご相談ください。



- ① 壁から1m以上離す
- ② 窓から1m以上離す
- ③ 火災報知機から1.5m以上離す ※火災報知機との距離(1.5m以上)が取れない場合は、ルーバーを閉鎖することで対応が可能です。ただし、イオン濃度は低下します。
- ④ 照明器具から極力離す (リモコンが正常に動作しないことがあります)
- ⑤ エアコンから極力離す (エアコンの気流の影響を受け、イオン濃度の分布が変わります)
- ⑥ 換気扇から極力離す (換気扇の運転時にイオン濃度が低下する場合があります)

※対象エリアが狭い空間で、壁・窓から距離が確保できない場合は、対象エリアの中央付近に設置する様にしてください。

## 2 据付場所の選定

- 次の場所でご使用になりますと故障の原因になりますので、設置しないでください。
  - ・ 直射日光の当たる場所。
  - ・ 水がかかったり湯気が当たるなどの湿気の多い場所。
  - ・ 食用油など油成分が浮遊している場所。
  - ・ 激しい振動のある場所。
  - ・ 可燃性/爆発性ガスのある場所。
  - ・ 硫黄系ガス、塩素系ガス、酸、アルカリ等、機器に影響する物質の発生する場所。
  - ・ フッ素樹脂やシリコンを配合したスプレーや化学薬品を使う場所。

下記の項目について、お客様の同意を得て据え付けてください。

### 本体

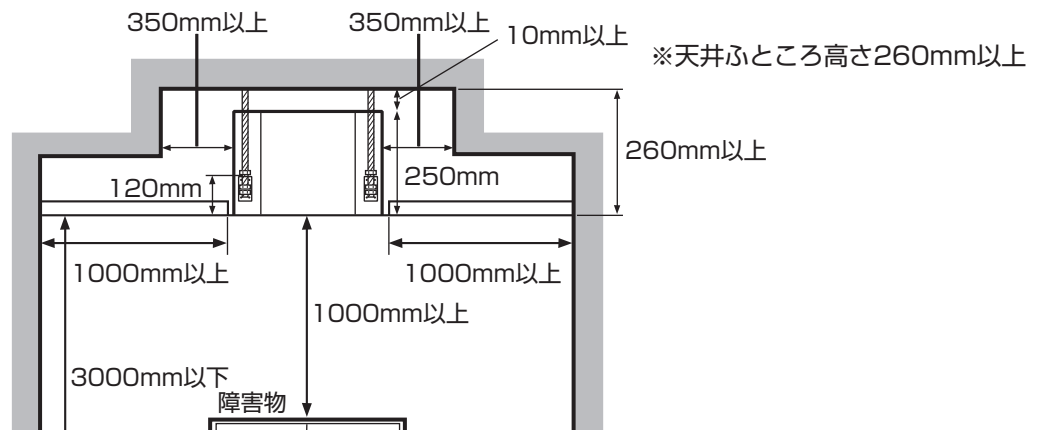
- 吸込口・吹出口付近に障害物がなく、部屋全体に風がゆきわたるところ
- 据え付け・サービス時の作業スペースが確保できる場所
- 定期的なフィルター清掃やプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換等のメンテナンスができる場所
- 製品重量に十分に耐える強度のある場所
- 天井下面が傾いていない場所
- 高周波を発生する機器や、精密機器がない場所（誤動作や故障の原因になります）
- テレビ・ラジオ・電波時計等からはできるだけ離れた場所（映像の乱れや雑音が生じることがあります）
- 蛍光灯、白熱灯からできるだけ離れた場所（リモコン使用時、電子式瞬間点灯方式(ラピッドスタート方式)、またはインバータ方式の蛍光灯を付けた部屋では、リモコンが正常に動作しないことがあります）
- 運転音や振動が増大しない場所
- 吹出口が火災報知機から1.5m以上離れた場所
- 下図のスペースが確保できる場所

### リモコン

- 見やすいところ
- 幼児の手が届かないところ
- 部屋に蛍光灯が取り付けられている場合には蛍光灯を点灯させ、リモコンが正常に動作するところ(電子式点灯方式の蛍光灯(インバータ蛍光灯など)を付けた部屋では、信号を受け付けない場合があります)
- 直射日光が当たらないところ
- ストーブなどの熱の影響を受けないところ
- 水・油・蒸気が飛散しないところ
- 付近の温度が40℃以上、または0℃以下にならないところ

#### ご注意

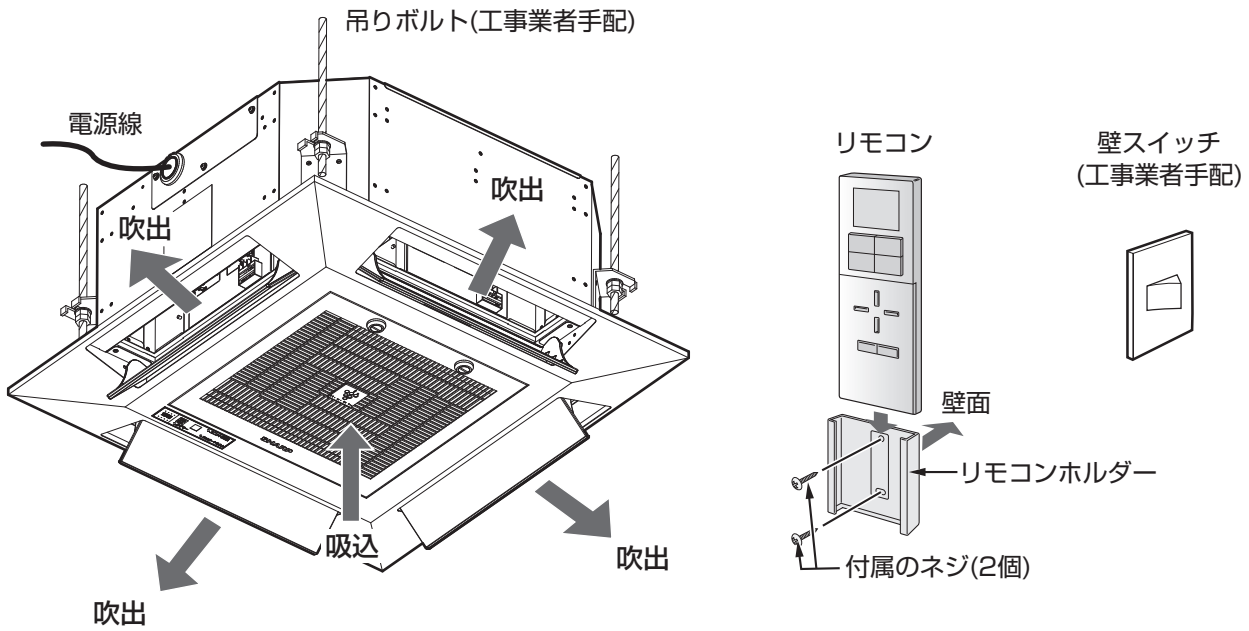
- プラズマクラスターイオンの発生音「ジー」音について特に寝室などへの設置は事前に確認する必要があります。
- お部屋の環境により、空気中のちりやほこりがプラズマクラスターイオン発生機による空気循環で天井や壁などに付着することがあります。
- フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品などをプラズマクラスターイオン発生機の近くで使用すると、本体内部にフッ素樹脂やシリコンが付着し、プラズマクラスターイオンが発生しにくくなります。こまめにユニットのお手入れが必要となります。



- 天吊り時の注意**
- 据え付けには吊りボルトを使います。据え付けようとする場所が製品重量(約26kg)に耐えられるかどうか検討してから吊りボルトを設置してください。
  - 床面から天井面までの高さは3m以内としてください。



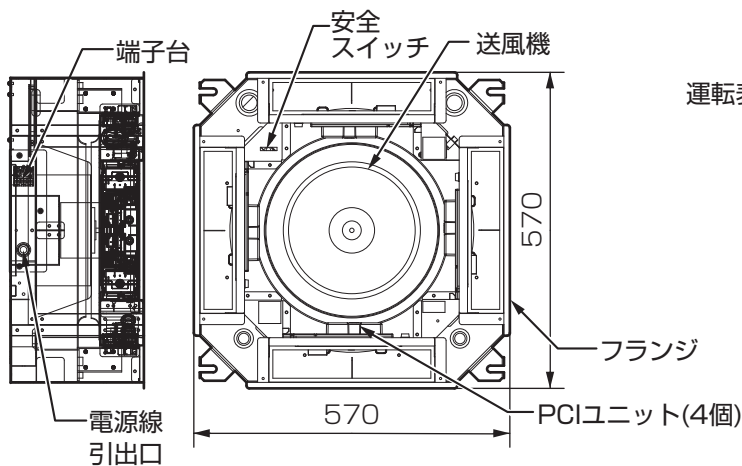
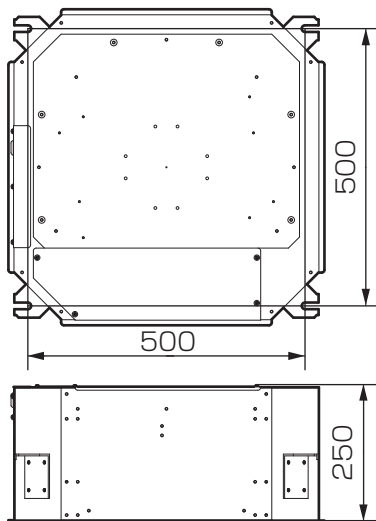
# 3 据付図



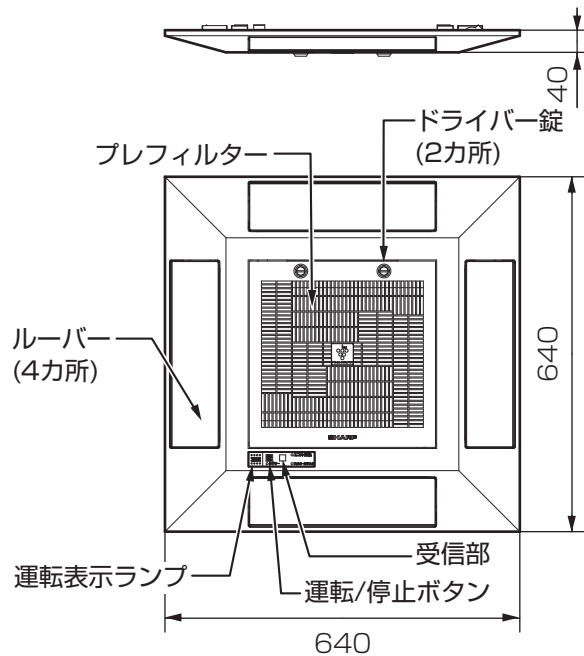
# 4 製品寸法図

(単位：mm)

## ■本体



## ■化粧パネル

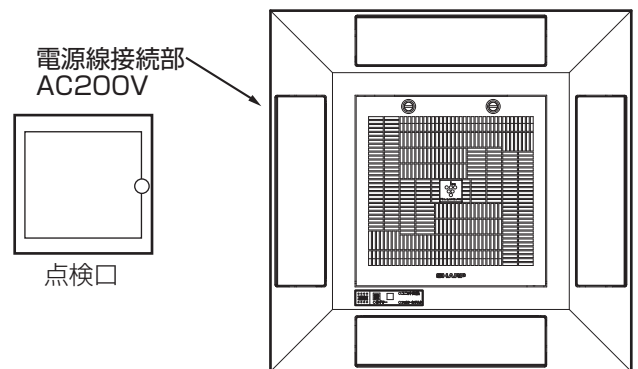
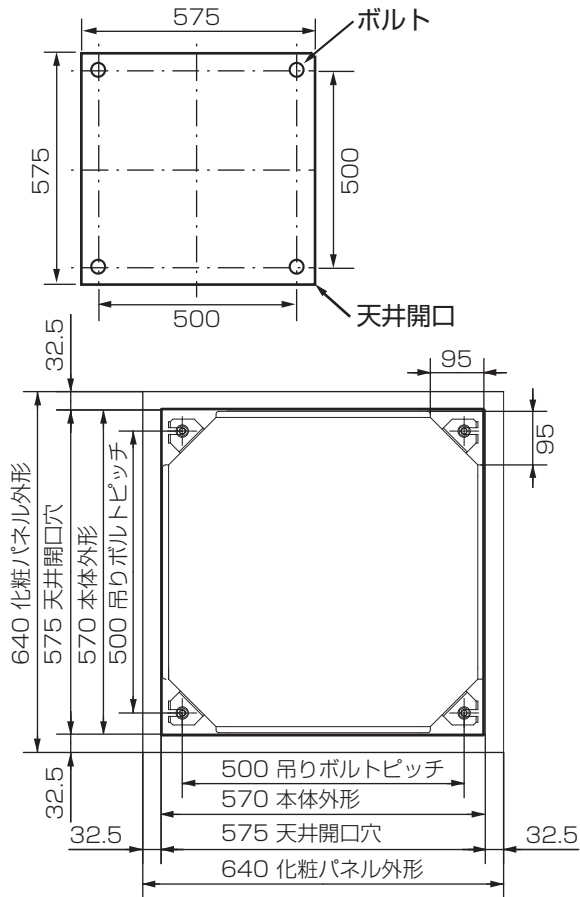


# 5 据付場所の準備

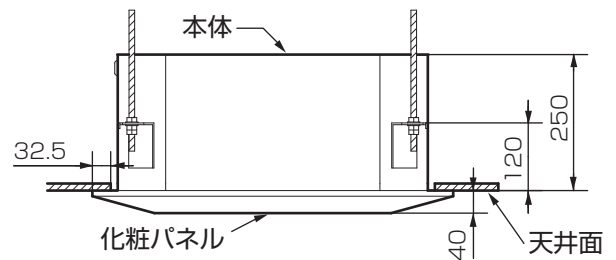
## 1. 通常天井の場合

天井面に据付用開口穴(575mm×575mm)を開ける。据付型紙は、開口寸法に合わせていますのでご利用ください。

※開口穴を開けた後、天井の水平度を保ち、天井の振動を防ぐため、天井骨組などの補強が必要な場合があります。くわしくは建築・内装業者とご相談ください。

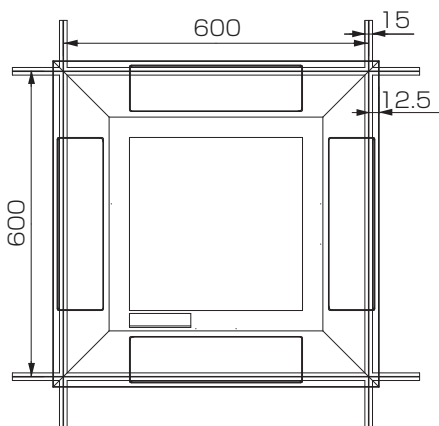


※本体の左側面より電源線を引き出すため、作業スペースがない場合は、点検口を設置する。



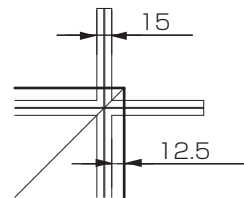
## 2. グリッドシステム天井の場合

グリッド寸法600mm×600mm、または640mm×640mmに対応しています。

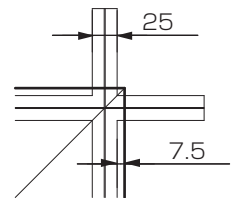


※グリッド寸法600mm×600mmのときに化粧パネルが下記寸法だけグリッドよりはみ出るため、照明等との干渉にご注意ください。

Tバー15mm幅…はみ出し12.5mm  
Tバー25mm幅…はみ出し7.5mm



Tバー15mm



Tバー25mm

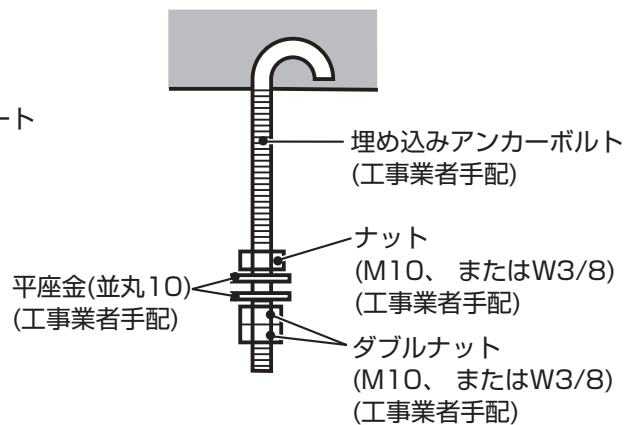
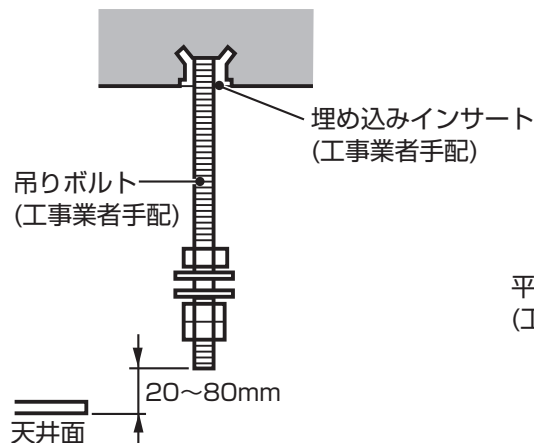
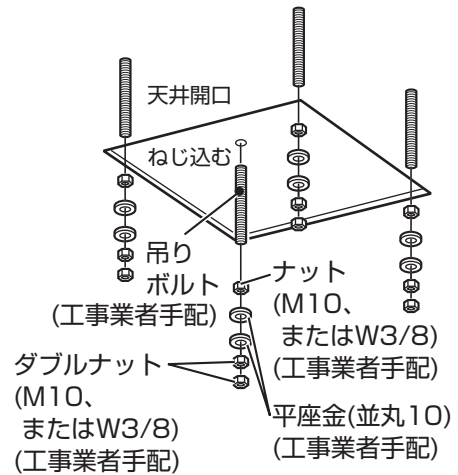
# 6 吊りボルトの準備

## 1. 新設コンクリートの場合

- 据付場所の状況に合わせて、埋め込みインサート、または埋め込みアンカーボルトを取り付けてください。
- 吊りボルト・ナット・平座金を図のように取り付けてください。

### <据付工事上のご注意>

- 吊りボルト・ナット・平座金は、工事業者手配になっています。
- 吊りボルトは、製品重量(約26kg)に耐えられるように取り付けてください。
- 下側のナットは、必ずダブルナットにしてください。シングルナットにするとナットが緩んで、取り付けた製品が落下するおそれがあります。

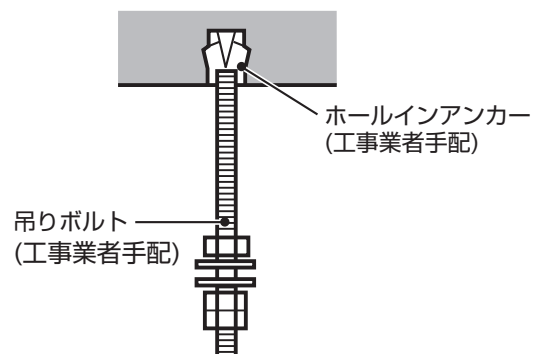


## 2. 既設コンクリートの場合

ホールインアンカーなどを使用し、吊りボルト・ナット・平座金を図のように取り付けてください。

### <据付工事上のご注意>

- 吊りボルト・ナット・平座金は、工事業者手配になっています。
- 吊りボルトは、製品重量(約26kg)に耐えられるように取り付けてください。
- 下側のナットは、必ずダブルナットにしてください。シングルナットにするとナットが緩んで、取り付けた製品が落下するおそれがあります。



# 7 イオン発生機の据付工事のしかた

## ■据付上の注意事項

- 本製品は精密機器ですので、本体に衝撃を与えないよう取り扱いには十分注意してください。
- 本体の運搬・施工の際は、本体部分を持っておこなってください。本体のフランジ部をつかんで持ち上げないでください。
- 据付工事は、必ず二人以上でおこなってください。
- 本体、および部品の運搬・施工の際は、保護具(軍手等)を着用してください。
- 据付工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」、および工事説明書に従ってください。
- 据付工事は、不安定な足場で作業しないでください。
- 据付工事前に、必ず電源を遮断してください。
- 電源は単相200V、電源周波数は50Hz、60Hz共用です。
- アースはD種接地にて実施してください。
- 誤配線は、故障や焼損の原因になります。
- 本体プラス4台まで送り配線が可能です。(合計5台まで)
- 製品に他の荷重をかけないでください。
- 製品の発熱は少ないため、断熱材を被せることは可能です。

# 1. 本体の取り付け

1

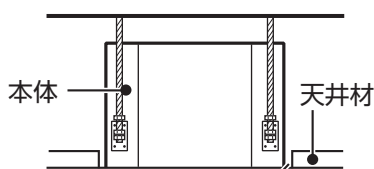
吊りボルトのナット2個(ダブルナット)をゆるめてください。

2

吊りボルトの2枚の平座金の上に本体吊り金具を差し込み、ナット2個(ダブルナット)を仮締めしてください。

## 通常天井に取り付ける場合

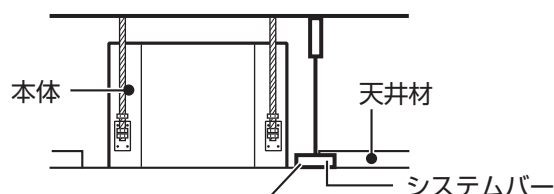
本体の下面と天井材の表面が同じ高さになるように、ナットを調整してください。



本体の下面と天井材の表面を合わせる。

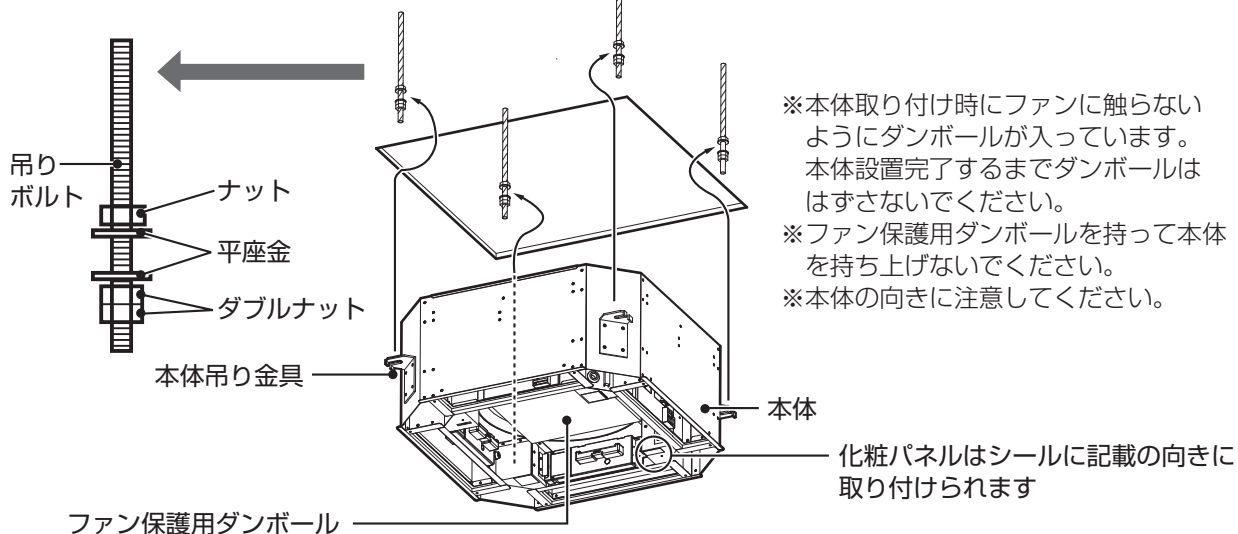
## グリッドシステム天井に取り付ける場合

本体の下面とシステムバーが同じ高さになるように、ナットを調整してください。



本体の下面とシステムバーを同じ高さに合わせる。

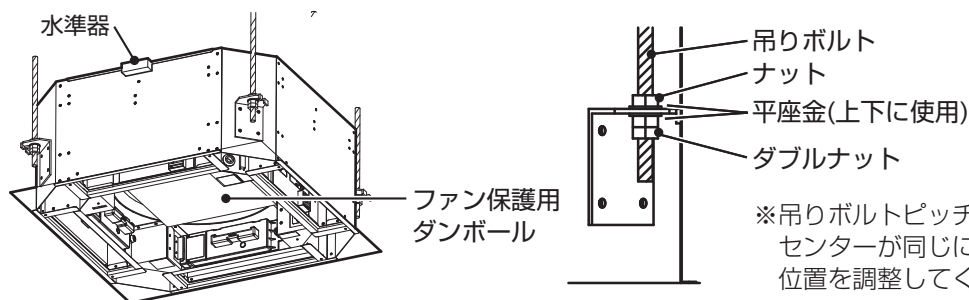
3



※本体取り付け時にファンに触らないようにダンボールが入っています。本体設置完了するまでダンボールははずさないでください。  
 ※ファン保護用ダンボールを持って本体を持ち上げないでください。  
 ※本体の向きに注意してください。

水準器で本体の水平を確認しながら、ナットを締め付けて固定してください。

4



※吊りボルトピッチと天井開口穴のセンターが同じになるように機器の位置を調整してください。

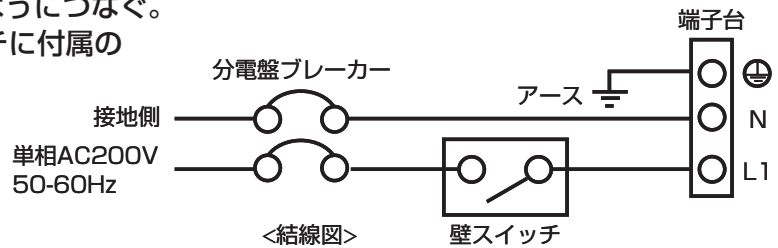
5

本体の設置が完了したら、ファン保護用ダンボールを必ず取りはずしてください。

# 7 イオン発生機の据付工事のしかた (つづき)

## 2. 壁スイッチの接続

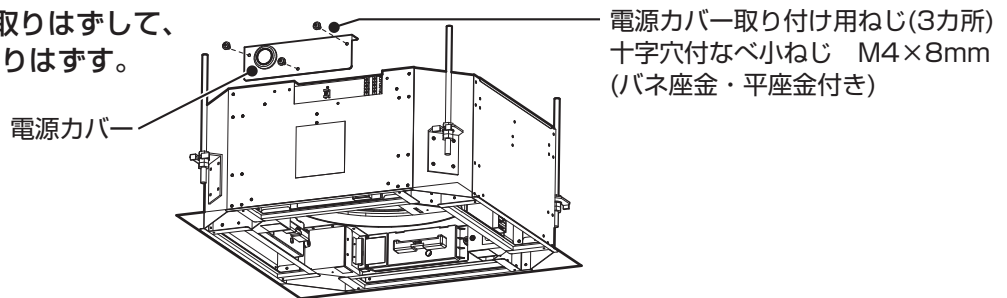
壁スイッチ(市販品)の接続を結線図のようにつなぐ。  
壁スイッチへの接続方法は、壁スイッチに付属の  
説明書をご覧ください。



## 3. 電源線の接続

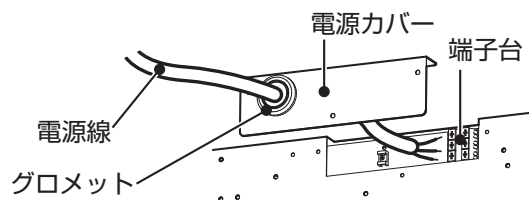
1

ねじ(3カ所)を取りはずして、  
電源カバーを取りはずす。



2

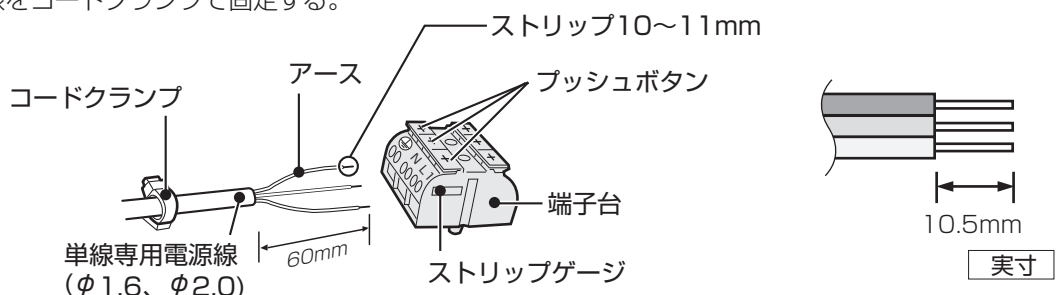
電源カバーのグロメットに穴を開け、  
電源線を通して電源線の接続をおこ  
なう。



3

### 端子台の接続方法

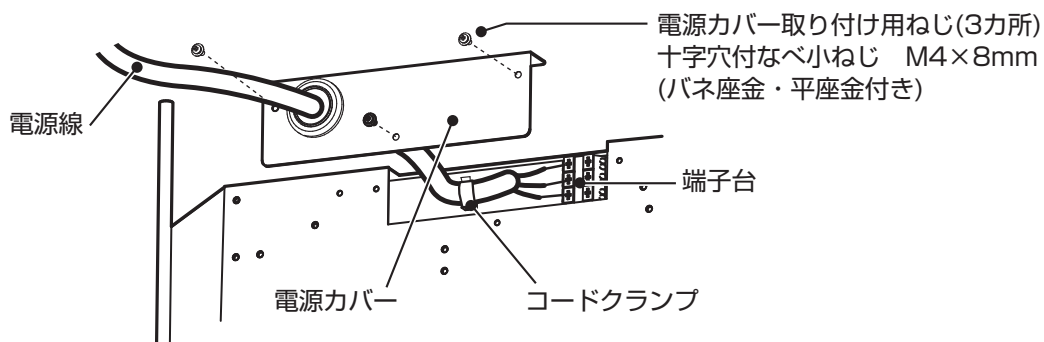
- ① 3芯ケーブルの外被をカットし、電源線・アース線をそれぞれ約60mm露出させる。
- ② 電源線・アース線の被覆をそれぞれ、端子台のストリップゲージに合わせて、所定の長さ(10~11mm)にストリップする。(適合電線はφ1.6、またはφ2.0電線です)  
下図の寸法記入部分は実寸です。スケールとしてご利用ください。
- ③ プッシュボタンをドライバーなどで強く押しながら、下図に示すように電源線を端子台の挿入面に垂直に奥まで確実に差し込む。(一度引っ張り、接続の確認をします)  
※端子台へ差し込む際、芯線部を曲げたり、ねじった状態で差し込まないでください。(感電、火災の原因)
- ④ アース線を用いて、D種接地工事を施す。(不完全な場合には感電の原因)
- ⑤ 送り配線は天井埋込型プラズマクラスターイオン発生機(IG-2B35A)専用です。  
(追加するイオン発生機は4台まで可能(合計5台まで))
- ⑥ 電源線をコードクランプで固定する。



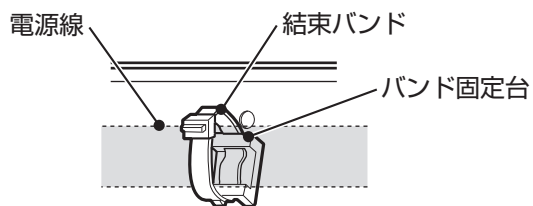
※電源は必ずブレーカーを通した単相200V、50-60Hzの電源に接続してください。

### 3. 電源線の接続 (つづき)

#### 電源カバーを元に戻す(ねじ3カ所)



#### コードクランプの固定のしかた



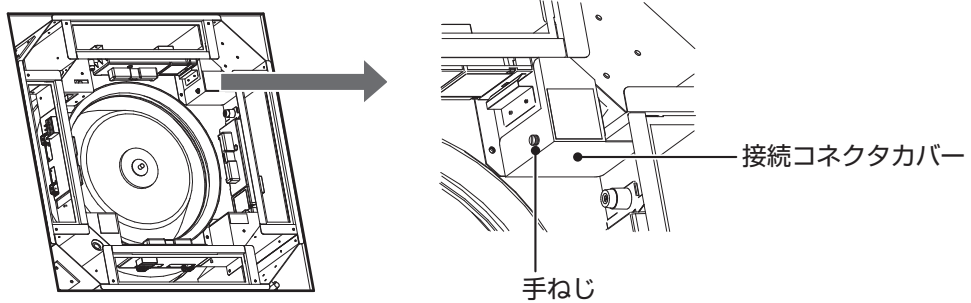
バンド固定台に結束バンド(本体に付属)を通し、電源線を緩みなく固定する。固定後は結束バンドの余分な部分を切り取る。

# 7 イオン発生機の据付工事のしかた (つづき)

## 4. 化粧パネルの取り付け ※塗装が剥がれないように取り扱い注意

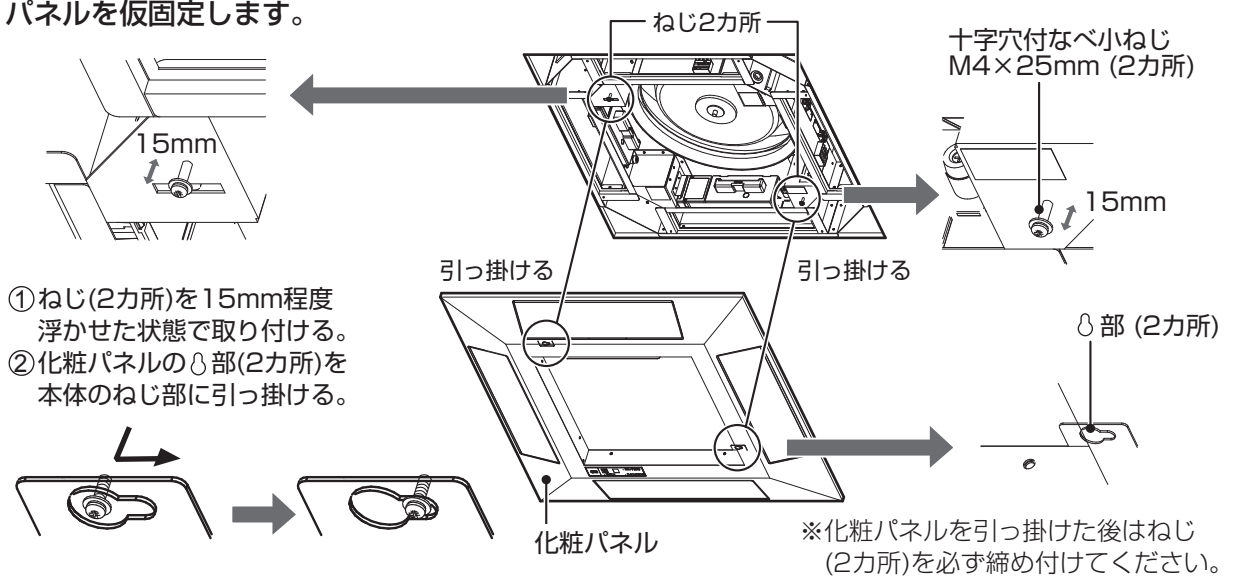
1

手ねじ(1カ所)を取りはずして、接続コネクタカバーを取りはずします。



2

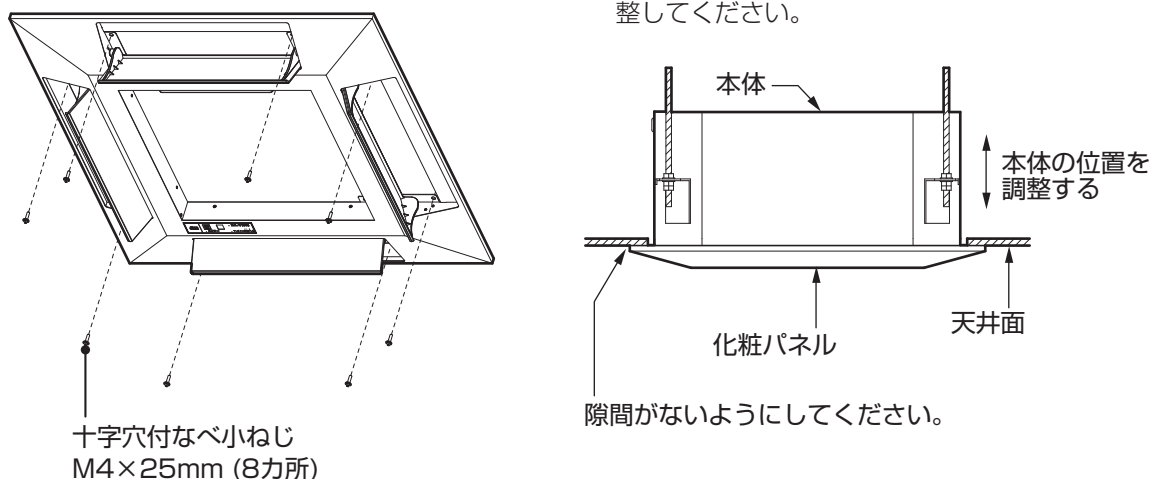
化粧パネルの仮固定用に下記の2カ所にねじを15mm程度浮かせた状態で取り付け、化粧パネルを仮固定します。



3

ルーバーを開いて、化粧パネルをねじ(8カ所)で固定します。

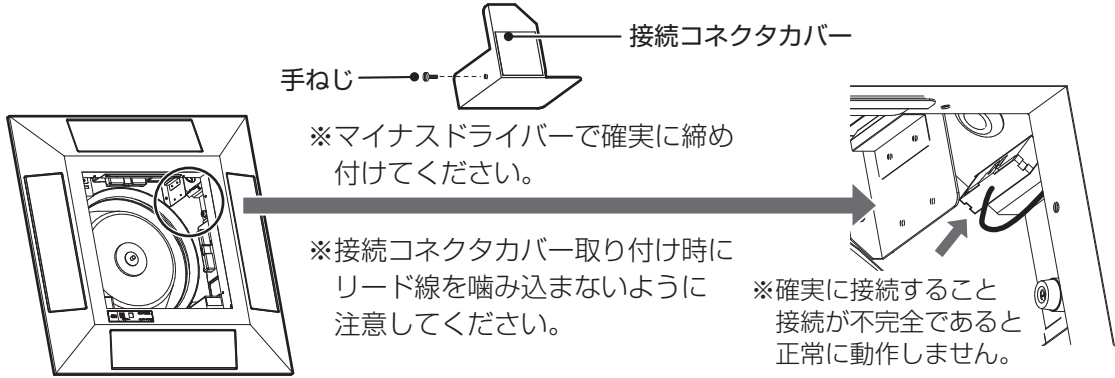
※化粧パネルと天井との隙間ができる場合化粧パネルをはずし、本体の高さを再調整してください。





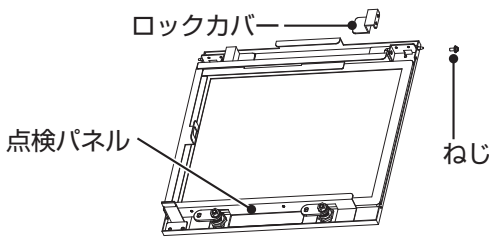
4

化粧パネルに取り付けているリード線のコネクタを本体の接続コネクタに確実に接続してください。接続コネクタカバーを手ねじ(1カ所)をマイナスドライバーで取り付けてください。

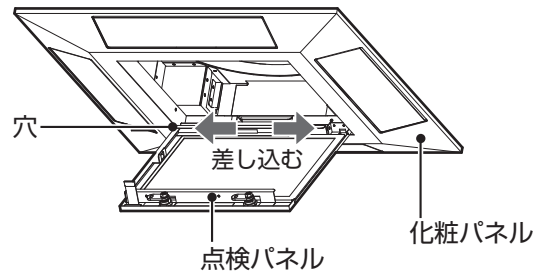


## 5. 点検パネルの取り付け ※塗装が剥がれないように取り扱い注意

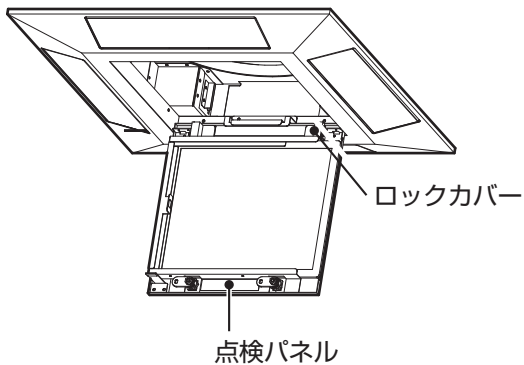
①点検パネルのねじを取りはずして、ロックカバーを取りはずします。



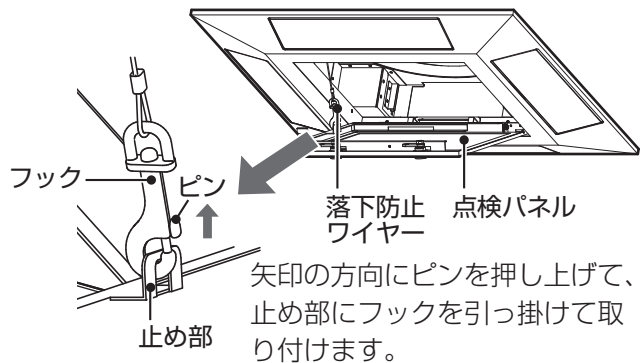
②点検パネルを穴に合わせて取り付けます。



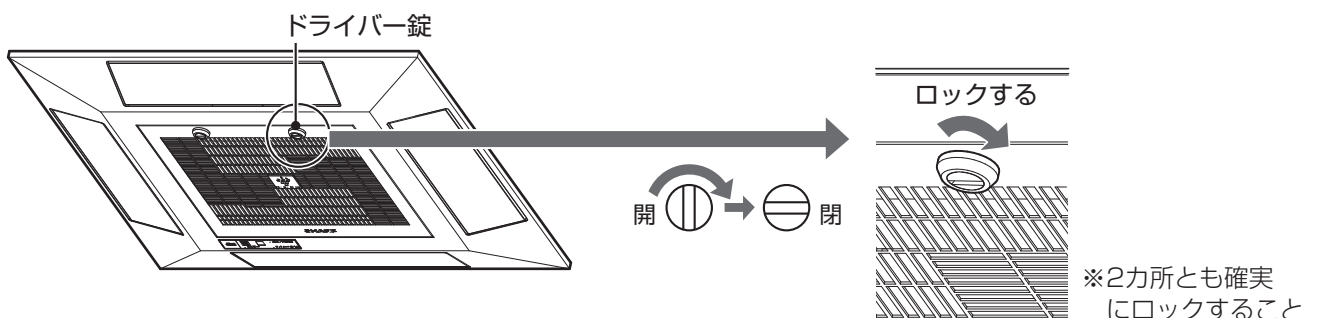
③ロックカバーを点検パネルにねじで取り付けます。



④落下防止ワイヤーを点検パネルに取り付けます。



⑤ドライバー錠をマイナスドライバーなどで2カ所とも、確実にロックして点検パネルを取り付けます。

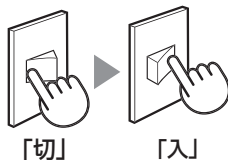


# 8 試運転

壁スイッチを「入」にすると、前回の運転モードで運転します

1 電源(分電盤ブレーカー)を入れてください。

2 壁スイッチが設置されている場合は壁スイッチを「入」にします。



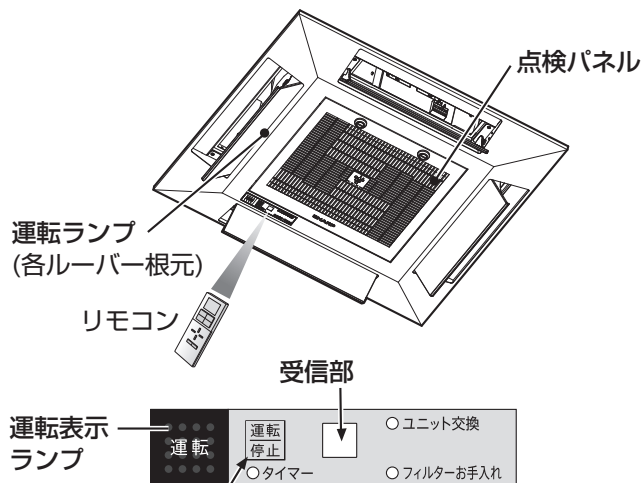
3 リモコンを本体(表示部)に向けて「運転ボタン」を押して作動させます。「風量弱ボタン」「風量強ボタン」を押して「フルパワー」、「標準」、「弱」の各運転モードで動作させ、その運転状態を確認してください。「風向上ボタン」「風向下ボタン」を押して風向が切り換わることを確認してください。「急速浄化ボタン」を押して、急速モードに切り換わることを確認してください。

「運転ランプ」ボタンを押して、各ルーバー根元にある運転ランプの明るさ(明/暗/切)が切り換わることを確認してください。

4 異常な振動・騒音が無いことを確認してください。

5 点検パネルを開いて、本体が停止することを確認してください。(安全スイッチの動作確認です)

6 点検パネルを閉めてください。  
※しばらくしてから動作を開始します。



運転停止ボタン  
本体側でも運転/停止ができます。

運転時の動作モード  
風量：標準、風向：向き(3)、運転ランプ：明

7 リモコンで停止して、ルーバーが完全に閉じていることを確認してください。  
壁スイッチが設置されている場合は、壁スイッチを「切」にします。

8 電源(分電盤ブレーカー)を切ってください。

運転モードを「急速」に切り換えます。

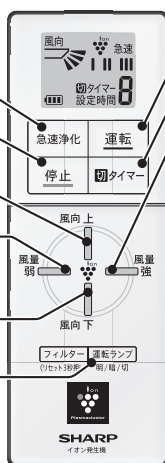
運転を停止します。

風向を上向きにします。

風量を弱くします。  
「フルパワーⅢ」→「標準Ⅱ」→「弱Ⅰ」

風向を下向きにします。

各ルーバー根元にある運転ランプの明るさを切り換えます。  
→「明」→「暗」→「切」



運転を開始します。

切タイマーを設定します。

風量を強くします。

「弱Ⅰ」→「標準Ⅱ」→「フルパワーⅢ」

## ご注意

- 電子瞬時点灯方式(ラピッドスタート方式)またはインバータ方式の蛍光灯の近くに製品を設置しますと、リモコンの信号を受け付けられないことがあります。  
(電子瞬時点灯方式またはインバータ方式の蛍光灯はグローランプがありません)
- 蛍光灯が切れそうな状態(点滅等)になるとリモコンの信号を受け付けられないことがありますので、そのときは蛍光灯を交換してください。

# 9 引き渡し

お客様に引き渡す際には、右記のことを必ず説明してください。

1. 同梱されている取扱説明書で、お客様に操作方法と安全上のご注意を説明してください。
2. 長時間使用しないときは、元電源を切るように説明してください。
3. 使用前にもう一度、取扱説明書を読んでいただくように説明してください。
4. 取扱説明書を、いつでも見られるところに大切に保存するように説明してください。


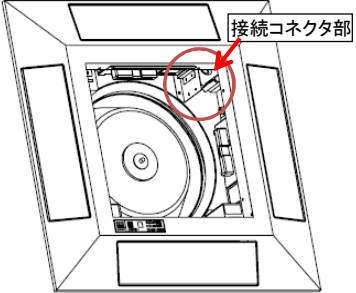
シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号  
お問合せ先：お客様相談センター ☎ 0120-078-178  
フリーダイヤルが使用できない場合のご利用は 06-6792-1582

<チェックシート>

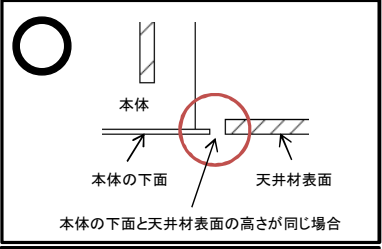
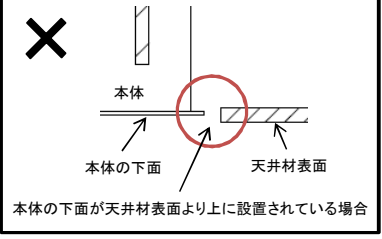
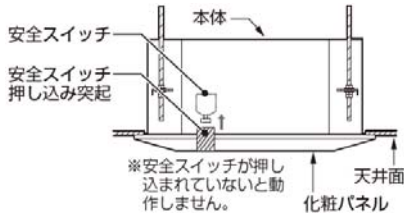

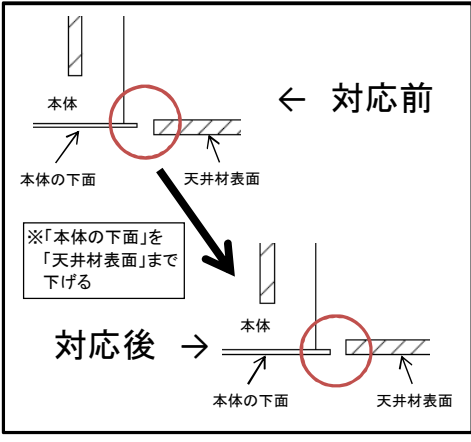
**天井埋込型プラズマクラスターイオン発生機「IG-2B35A」工事完了後のご確認**

工事完了後、下記項目についてチェックをお願い致します。

チェック項目	詳細	チェック欄
1 単相AC200Vの配線になっていますか？		
2 端子台に電源線2本とアース線は接続されていますか？	電源線2本が確実に接続されているか、また、アース線が端子台の正しい位置に接続されているか確認してください。(計3本が端子台に接続)	
3 化粧パネルから出ているコネクタ(40極)が本体に接続されていますか？  ※作業時にケガをする恐れがあるので手袋をして作業をおこなってください。	コネクタを奥まで確実に挿入してください。挿入が不完全の場合、製品が正常動作しません。 	
4 化粧パネルがねじで固定されていますか？	ねじ(M4x25)10本で固定されているか確認してください。	
5 落下防止ワイヤが点検パネルに取り付けられていますか？		
6 点検パネルのドライバー錠が閉まっていますか？	ドライバー錠が2箇所とも閉まっているか確認してください。	
7 外観は汚れていませんか？	化粧パネル、ルーバー、点検パネルに汚れが付着していないか確認してください。汚れている場合は清掃してください。	
8 リモコン操作できますか？	リモコンの「運転」ボタンを押して運転できるか、「停止」ボタンを押して停止できるか確認してください。(運転時に、プレーカや壁スイッチがONされているか確認してください。)	
9 化粧パネル表示部のボタンで操作できますか？	化粧パネル表示部の「運転停止ボタン」を押して、運転と停止ができるか確認してください。	
<b>上記チェック項目8、9で製品が動作しない場合、再度上記チェック項目3に戻り、コネクタを挿し直してください。</b>		

以上のチェック項目を実施しても製品が動作しない場合は、本紙裏面(2ページ目)に記載の内容を実施してください。

# チェック項目1~9を実施して動作しない場合の確認と対応方法について

チェック項目	詳細	チェック欄
<p>化粧パネルを取り外し、本体の下面が天井材表面と同じ高さになっているか確認してください。</p>  <p>本体の下面と天井材表面の高さが同じ場合</p>  <p>本体の下面が天井材表面より上に設置されている場合</p> <p>10</p> <p>当製品には、点検パネルを開けたときに動作停止となるように安全スイッチが取り付けられています。製品本体が天井材表面より上に設置されると、点検パネルの押し込み突起が安全スイッチに届かず、安全スイッチが解除されないために、製品が動作しない状態となります。</p>  <p>※安全スイッチが押し込まれていないと動作しません。</p>	<p>マイナスドライバー等で安全スイッチを押し込んだ状態で約10秒後に表示パネル部の「運転停止ボタン」を押して(安全スイッチは押したまま)、製品が動作するか確認してください。</p>  <p>(対応方法) 動作した場合、本体が天井面より奥に設置されていて、点検パネルの押し込み突起が安全スイッチに届いていないので、製品本体下面と天井材表面が同じ高さになるように本体の高さを下げてください。</p>  <p>← 対応前</p> <p>※「本体の下面」を「天井材表面」まで下げる</p> <p>対応後 →</p>	
<p>以上全てを実施しても、製品が動作しない場合、販売店へご連絡ください。</p>		

※ その他に動作上の不具合が生じた場合は、取扱説明書の「故障かな？」の項目をご確認ください。

# IG-2B35A 結露防止部材取り付け作業指示書 ～吊り金具部～

シャープ株式会社

## (1) 作業概要

IG-2B35Aの結露防止のため、同梱している断熱材を本体の吊り金具部への取り付けを必ず実施して下さい。

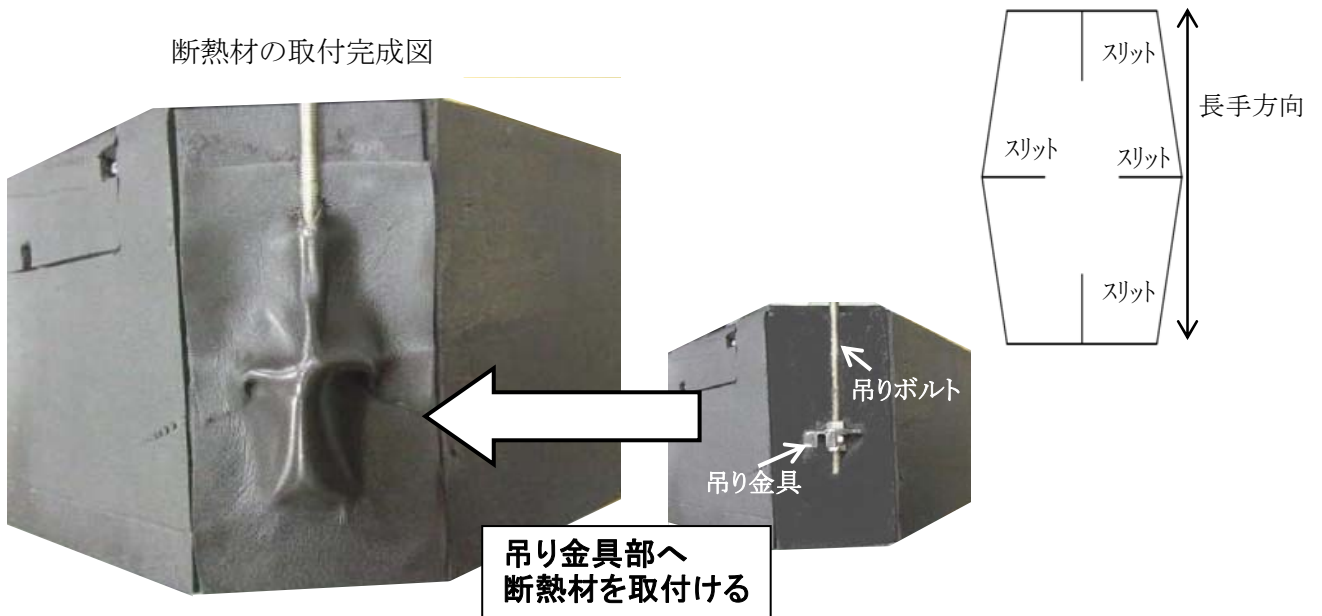
## (2) 同梱断熱材

部品名	寸法[mm]	数量	取付箇所	備考
ダンネツサイK	240x160x3	4	本体の吊り金具部	断熱材:ポリエチレンフォーム

## (3) 作業詳細(取り付け方)

・製品の吊り金具と、吊りボルトを覆うように断熱材を取り付けます。

断熱材(同梱) の図

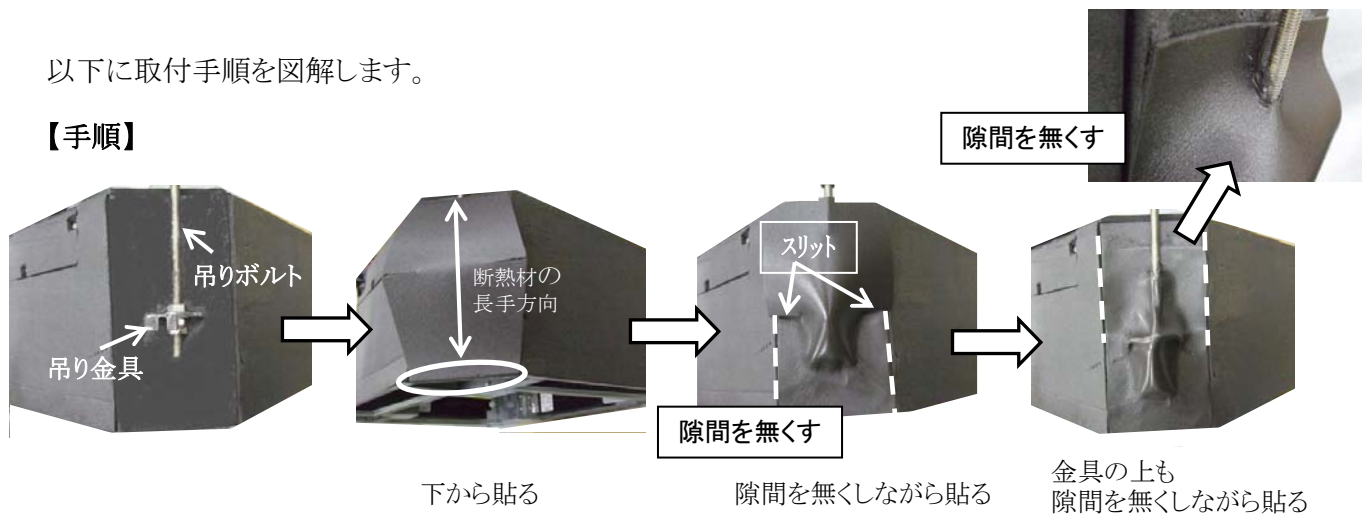


### 【注意】

- ・取付ける断熱材と、製品との間に隙間ができないように取り付けて下さい。
- ・断熱材を破らないように取り付けて下さい。

以下に取付手順を図解します。

### 【手順】



以上